



東北の震災直後、ファミリーホーム事業のため、被災地を視察した時の様子

# 礎の石孤児院 ファミリーホーム開設 ニュースレター



国内における児童養護の動きに、皆様方の温かいご支援・ご協力を賜り誠に感謝申し上げます。

ファミリーホームの動きとして、リサーチを進めておりますが、新たに北海道の方からの連絡があり、札幌市内においてファミリーホーム設置が可能か、どうか調べております。全国各地でのファミリーホーム設置への歩みが次のステップへと進んでおります。

4月17日、礎の石理事会が行われました。議題は総会開催と昨年度(2020年4月1日～2021年3月31日)の事業報告、今年度の事業計画についてでした。昨年度、ファミリーホーム事業としても、全国、また、海上に向け、WEBサイト、SNSなどで宣伝をさせていただきました。皆様の多大なご支援を誠にありがとうございました。知名度はまだまだ低いですが、今年度においてもたくさんの方々のご支援をいただけますよう宜しくお願い申し上げます。

最近の痛ましい幼児虐待のニュースを見てても、残念ではありますが、子どもたちを助けるため、各地での設置需要は必ず出てくるでしょう。海外でもそうですが、国内にもそういった厳しい状況にある子どもたちに、礎の石「家を建てるものたちの見捨てた石、これが礎の石となった」つまり、その子どもたちこそ、素晴らしい人生における祝福を受けるという事が、現実起こってくると私は確信しております。東京では、コロナウィルス対策として、まん延防止等重点措置の適用が始まっております。社会においても、児童養護の動きにおいてもコロナウィルスから、完全に守られるように、また、私たちのファミリーホーム設置事業においても最善がなされるようお祈りいただきたいと思います。

さらに皆さまの変わらぬ御支援、御協力を何卒よろしくお願い致します。

礎の石孤児院 総主事 真境名 歩

# ファミリーホーム開設支援のお願い

2011年3月11日の東日本大震災は、東北地方を中心に日本社会に甚大な被害を及ぼしましたが、礎の石孤児院として、被災地でのファミリーホーム設立を支援いたしました。

さらに礎の石孤児院は、国内での活動の幅を全国規模に広げ、展開していく方向で動いております。益々のご支援をより一層お願い申し上げます。

\*ファミリーホームとは

「要保護児童」(保護者のない児童又は保護者に監護させることが不適正であると認められる児童)の養育に関し、里親など相当の経験を有する者やその他の厚生労働省令で定める者の住居において養育を行う事業をいう。

(小規模住居型児童養育事業)(受入児童は最終的には5・6人となります)

## 活動実績

福島県郡山市ファミリーホーム「アーモンドの枝」の地積703㎡(212.65坪)

の土地総取得費36,396,079円(2013年3月～2014年6月)、

総工費41,052,945円(2015年4月～2016年7月)を社会福祉法人「からし種の会」へ寄付。

## 日本でのファミリーホーム開設支援 会計報告 2021年3月

用途指定寄付金	前月繰越金	収入	支出	次月繰越金
日本ファミリーホーム開設支援基金	¥7,731,681	¥199,561	¥28,913	¥7,902,329

## 支援金送付先

【銀行振込口座】みずほ銀行 五反田支店

口座番号 普通 2915961

口座名 特定非営利活動法人礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため

【郵便振替口座】

口座番号 00120-5-417839

加入者名 特定非営利活動法人礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため



礎の石孤児院ではPayPal(ペイパル)を利用し、クレジットカードで寄付ができるようになりました。詳しくはホームページをご覧ください。

ファミリーホーム  
開設支援窓口

認定NPO法人 礎の石孤児院 東京事務局

〒141-0031 東京都品川区西五反田1-14-1 クレインズビル岩崎201

TEL 03-5740-8814 FAX 03-5740-8817

E-mail [ishizue@athena.ocn.ne.jp](mailto:ishizue@athena.ocn.ne.jp)

WEBサイト <http://www.cornerstone.or.jp/>



礎の石孤児院のFacebookページを「いいね!」して活動を応援してください。